令和２年６月１７日

理事各位

金沢市学童野球連盟

２０２０大会運営について（ブロック大会及び夏季大会）

1. 試合は各会場最大３試合とし、試合ごとの「完全入れ替え」を行う（理事、審判理事、チーム審判も同様)。各試合、会場責任者、審判責任者を選定し記録する。
2. 内川会場は、７：１５分に第一試合の理事と各チームの駐車場係は管理事務所前に集合し受け入れの準備を行う（内川、戸室ともチーム受け入れは７：３０～)。
3. 審判理事とチーム審判にてグラウンドを整備する。第一試合の理事は、駐車場の準備が整い次第、試合会場設営（グラウンド整備含む）に合流し、試合準備を行う。第一試合担当理事は、施設（内川・戸室）の利用帳簿を忘れずに記入する。
4. 戸室は道具車一台を球場近くにある倉庫横の駐車場に乗り入れ可能とします（選手及び施設利用者に十分注意し運行してください)。
5. 内川駐車場の８台制限/チームは、移動中の密を避けるため増台を認めます。
   駐車枠内に収まる台数は最大 16 台/チームとし、16 台以下であっても、駐車枠からはみ出るようならば、埋蔵文化財センターに駐車してください。
   連盟用駐車場以外でのチーム関係者（応援を含めた）の駐車は厳禁です。
6. 特に内川会場ですが、会場責任者は次の試合の理事との間で連絡を取り合い、試合進行状況をチームに伝えてください。前の試合が早く終わった場合、当該チームの駐車場係は、一般利用者が連盟用駐車スペースに駐車しないように駐車場を確保し、チームが駐車出来ない事態とならないように注意してください。
7. 各試合の運営は、当該チームの理事または運営委員の２名、審判理事４～５名、チーム審判２名（記録）の８名～９名体制で行い、ＢＳＯとボールボーイは各チーム保護者（チーム運営係と称す）に依頼する。
8. 会場責任者は、朝礼時に大会本部用の健康チェックシートで体調確認を行ってください。なお、共同写真や来賓の方々に対しても体調確認を行ってください。
9. 各チーム、救護員２名をベンチ入りすることができる。
10. 各チーム扇風機１台をベンチ内に配置することができる。但し、延長コード等は各チームで準備すること。
11. 試合中のアナウンスは行わない。
12. 選手交代がある場合、審判は本部に伝える。選手交代が多くある場合は、審判は本部に伝えた後に、直接相手ベンチに速やかに伝達する。

13. 運営カバンは感染防止対策として共有はしない。連盟冊子、各記録用紙及び筆記用具は当該チームの理事各自で準備する（試合に必要な記録用紙等は連盟ホームページよりダウンロードする)。
14. 試合球は、当該チームより出し合い（３個ずつ計６個）にて運営する。不足する場合は各チームから補給する。
15. 「**選手名簿**」は各チーム持参とし、試合開始前のトス時に「**健康チェックシート**」と同時に提出してもらい、試合終了後にチームに返却する。
    「健康チェックシート」を忘れた場合、試合開始までに提出してください。
    理事は選手名簿と健康チェックシートが整合しているかを確認してください。
16. 試合時間の測定は会場責任者の時計とし、各自用意する。（スマホでの測定など）但し、捕手の交代時に道具を消毒する場合は試合時間の測定を一時止める。
17. チームにお願いしていたお茶当番は、感染防止対策として休止し各自用意する。審判理事も同様とするが、審判部で用意、対応したものについては連盟にて支払いをしますので、領収書をとっておいてください。後日、精算払いとさせていただきます（会計部に提出願います)。
18. 各会場のベンチエリアを応援席側に拡大します。当初のベンチ以外の場所は、各チームにてテント等をご用意ください。
    ※ベンチと応援席の間隔を十分に確保してください。
19. トス時及び試合開始前のキャプテン、監督の握手は行いません。
20. 応援は拍手を基本とし、マスクを着用し一人ひとりの間隔を開け（ソーシャルディスタンス)、声を出しての応援は慎んでください。
    熱中症予防のため水分補給をこまめに行い、時々マスクを外して深呼吸などを行ってください。
21. 試合前には手洗いうがいを確実に行うこと。
22. 試合開始及び終了の整列は、ベンチ前にて間隔をとって整列し、審判の号令にて相互にあいさつを行う。
23. ベンチ内の大人は全員マスク着用（熱中症対策を忘れずに）し、監督以外は発言を出来る限り控える。
24. 球場内で運動中の選手はマスク着用不要です。
25. バットやヘルメット等の使用を共有する場合は、必ず消毒・除菌すること。
26. 攻撃時のベンチ前での円陣も間隔を開けること。
27. 理事は記録用紙を記入漏れや間違いが無いことを確認し、会場責任者の最終確認後に当該試合の記録用紙を写真に撮り、理事ラインに送信すること。
28. 試合終了後、両チームにグラウンド整備をお願いする。但し、試合終了後 20 分以

内に駐車場から退出する必要がある為、注意すること。次の試合時に水撒きが必要な場合は、次の試合の両チームが協力し水撒きを行う。

29. 会場責任者は次の試合の会場責任者と引き継ぎ（記録用紙など）を行う。最終試合の会場責任者は、当該会場全ての試合結果記録表紙を新聞社（2 社）へ FAX 送信する。なお、中日新聞社については、新型コロナ感染防止対策の為、１６時受付分まで翌日掲載となっています。
30. 当該チームは試合終了後、速やかに後片付けを行い、20 分以内に会場より離れてください。
31. ベンチ等、使用した施設の消毒・除菌は各チームにて行ってください。
32. 新型コロナウイルス対策にプラスして熱中症対策も行うこと。

以上、感染防止対策を考慮した運営ルールを通知させていただきます。

最後に「リスクをできうる限り回避し、出来うる限りの感染防止対策を取り入れた大会実施」となるよう、理事の皆様、チーム関係者のお力が必要です。

今までのような運営は、当面できないと考えており不便をおかけすることになる事もあると思います。これからは「新しい運営」を皆さんと知恵を出し合い作り上げたいと思っております。

皆様のご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上